

ゲートボール 競技実施要項

- 1 期日 令和8年10月29日（木） 【予備日11月11日（水）】
 - (1) 受付 9:00 競技上の注意（アナウンス）
 - (2) 競技開始 受付終了後に開始
 - (3) 表彰式 14:30（予定）
- 2 会場 幸始園（前橋市設ゲートボール場）
- 3 主管 群馬県ゲートボール協会
- 4 チーム編成
 - (1) 各福祉事務所の参加チーム数に上限はない。ただし、参加定員（90名、16チーム）を超えた場合は抽選となる場合がある。
 - (2) 抽選となった場合、落選者のみ通知する。当選者には通知しない。
 - (3) 最少催行人数は80名、14チームとし、人数に満たない場合は中止とする場合がある。1チームは9名以内とし、監督1名、補員選手3名を含む。
- 5 競技規則 （公財）日本ゲートボール連合最新の競技規則に準ずる。
- 6 競技方法
 - (1) 1ゲーム30分間とする。（※2ゲームとする）
 - (2) ブロック別リーグ戦とする。
 - (3) コートは、縦15メートル・横20メートルとする。
 - (4) 審判員は、（公財）日本ゲートボール連合公認審判員とする。
- 7 大会規定
 - (1) 参加者は県内在住の昭和43年4月1日以前に生まれた人で、大会参加に支障のない人とする。
 - (2) 監督は選手を兼ねることができない。
 - (3) 主将腕章とゼッケンは各チームで用意する。
 - (4) 主将は試合毎に変えることが出来る。
- 8 表彰 ブロックごとに優勝・準優勝のチームに賞状を贈る。
- 9 その他
 - (1) 本大会は全国健康福祉祭の代表選考会を兼ねていない。
 - (2) プレー中の事故等については、主催者は応急処置のみ行う、その後の処置については各自で行うものとする。
 - (3) 大会当日は健康管理に留意し、異常を感じた場合は速やかに棄権すること。
 - (4) 態度決定は大会当日午前6時に行い、財団ホームページ・X・LINEで周知する。電話での確認は午前6時以降に群馬県スポーツ協会（027-234-5555）へ問い合わせること。
 - (5) 個人情報事業運営に必要な範囲でのみ使用し、法令に基づく場合を除き、許可なく第三者（委託先・報道機関を除く）へ開示しない。
 - (6) 本大会の様子を撮影し、写真及び動画は主催者が発行する冊子、関係団体のホームページ・X・新聞社等への情報提供に使用し、活動記録として保管する。

卓球 競技実施要項

- 1 期日 令和8年10月29日(木) 【予備日: なし】
 - (1) 受付 9:00 ・競技上の注意(アナウンス)
 - (2) 競技開始 受付終了後に開始
 - (3) 表彰式 14:30(予定)
- 2 会場 A L S O Kぐんま総合スポーツセンター ぐんまアリーナ
- 3 主管 (一社)群馬県卓球協会
- 4 チーム編成
 - (1) 各福祉事務所の参加チーム数に上限はない。ただし、参加チーム数定員(40チーム)を超えた場合は抽選となる場合がある。
 - (2) 抽選となった場合、落選者のみ通知する。当選者には通知しない。
 - (3) 1チームは6名(男子3名、女子3名)とし、監督・補員を含む場合は9名を上限とする。混合ダブルス1組、男子シングルス2名、女子シングルス2名。
- 5 競技規則 (公財)日本卓球協会ラージボール卓球ルールを適用する。
- 6 競技方法
 - (1) リーグ戦を原則とするが参加組数によりトーナメント方式にすることもありうる。なお、トーナメント方式で実施の場合は、敗者チーム同士で交流戦を行う。
 - (2) 使用球はラージボールJ T T A使用指定球: L 4 4とする。
 - (3) 試合順序は、次のとおりとする。ただし、選手はシングルスとダブルスを兼ねることはできない。
第1試合 女子シングルス、 第2試合 男子シングルス、 第3試合 混合ダブルス
第4試合 女子シングルス、 第5試合 男子シングルス
 - (4) 上記5試合のうち、3試合(対戦)勝ったチームを勝者とする。ただし、各リーグ戦とも勝敗に関係なく第5試合まで行う。
 - (5) リーグ戦で2チームが同点の場合は、その2チーム間の勝敗で決定する。
 - (6) 1ゲームは11本先取とする。サービスは2本交替とし、10対10以降は1本交替で2本先取勝ちとする。ゲームは、3ゲームで行う。
 - (7) 審判は、相互審判とする。
- 7 大会規定
 - (1) 参加者は県内在住の昭和43年4月1日以前に生まれた人で大会参加に支障のない人とする。
 - (2) 表ソフトラバー(粒高ラバーを除く)のみが使用できる。また、ラケットの使用しない面であっても、使用が禁止されているラバーを貼ることができない。
 - (3) ゼッケンは、各郡市名の入ったゼッケンを付ける。
- 8 表彰 各組ごとに優勝・準優勝のチームに賞状を贈る。
- 9 その他
 - (1) 本大会は全国健康福祉祭の代表選考会を兼ねていない。
 - (2) 競技中の事故について、主催者は応急処置のみ行いその後は各自で対応すること。
 - (3) 大会当日は健康管理に留意し、異常を感じた場合は速やかに棄権すること。
 - (4) 態度決定は大会当日午前6時に行い、財団ホームページ・X・LINEで周知する。電話での確認は午前6時以降に群馬県スポーツ協会(027-234-5555)へ問い合わせること。
 - (5) 個人情報は事業運営に必要な範囲でのみ使用し、法令に基づく場合を除き、許可なく第三者(委託先・報道機関を除く)へ開示しない。
 - (6) 本大会の様子を撮影し、写真及び動画は主催者が発行する冊子、関係団体のホームページ・X・新聞社等への情報提供に使用し、活動記録として保管する。
 - (7) 会場は土足禁止・飲食禁止なので、飲食は2階の観覧席等を利用すること。

テニス 競技実施要項

- 1 期日 令和8年10月29日(木) 【予備日11月11日(水)】
 - (1) 受付 9:00 ・競技上の注意(アナウンス)
 - (2) 開会式 競技開始 受付終了後に開始
 - (3) 競技終了 15:30(予定)
 - (4) 表彰式 ブロック試合終了後順位決定次第、賞状授与。
- 2 会場 (男性) システム・アルファ敷島テニスコート
(女性) A L S O K ぐんま総合スポーツセンターテニスコート (B 面、C 面/5~12)
- 3 主管 群馬県テニス協会・群馬県シニアテニス連盟
- 4 ペア編成
 - (1) 各福祉事務所の参加チーム数に上限はない。
 - (2) 各市高齢政策担当課及び保健福祉事務所単位とし、当該居住地からのペア編成の男子ダブルス・女子ダブルスとする。ただし、当該居住地内でのペア編成ができない場合にかぎり、開催要綱のペア編成による。
 - (3) 参加定員(男子120名、女子96名)を超えた場合は抽選となる場合がある。抽選となった場合、落選者のみ通知する。当選者には通知しない。
- 5 競技規則 「J T A テニスルールブック」最新版による。
- 6 競技方法
 - (1) 男女6ペアによるリーグ戦、1ペア4試合(参加人数により変更する場合がある)
 - (2) 試合前の練習は初戦試合のみサービス4本(各サイド2本)とする。審判はセルフジャッジで行う。
 - (3) 試合は、4ゲーム先取、ノーアドバンテージ方式とし、勝率・得失点により順位を決める。
 - (4) 勝敗及び得失点が同じ場合は、チーム2人の合計年齢が多い方を勝者とする。
 - (5) ブロックごとに、速やかな進行に務め、記録は適宜本部へ報告する。
- 7 大会規定 参加者は県内在住の昭和43年4月1日以前に生まれた人で、大会参加に支障のない人とする。
- 8 表彰 男女別ブロックの優勝・準優勝者には賞状を贈る。
- 9 その他
 - (1) 本大会は全国健康福祉祭の代表選考会を兼ねていない。
 - (2) 競技中の事故について、主催者は応急処置のみ行いその後は各自で対応すること。
 - (3) 大会当日は健康管理に留意し、異常を感じた場合は速やかに棄権すること。
 - (4) 態度決定は大会当日午前6時に行い、財団ホームページ・X・LINEで周知する。電話での確認は午前6時以降に群馬県スポーツ協会(027-234-5555)へ問い合わせること。
 - (5) 個人情報は事業運営に必要な範囲でのみ使用し、法令に基づく場合を除き、許可なく第三者(委託先・報道機関を除く)へ開示しない。
 - (6) 本大会の様子を撮影し、写真及び動画は主催者が発行する冊子、関係団体のホームページ・X・新聞社等への情報提供に使用し、活動記録として保管する。
 - (7) やむを得ない事情により欠席の場合は、前日までに代理参加者を選んでください。

ソフトテニス競技実施要項

- 1 期日 令和8年10月29日（木） 【予備日11月11日（水）】
 - (1) 受付 9:00
 - (2) 開始式
 - (3) 競技開始 受付終了後に開始
 - (4) 競技終了 15:30（予定） 順位決定次第、賞状授与とする。
- 2 会場 A L S O K ぐんま総合スポーツセンター テニスコート
(A面、D面、E面／①～④、⑬～⑯)
- 3 主管 群馬県ソフトテニス連盟
- 4 チーム編成
 - (1) 各福祉事務所の参加チーム数に上限はない。各福祉事務所単位とし、当該居住地内からのメンバーでチーム編成する。ただし、当該居住地でのチーム編成ができない場合に限り、開催要綱のチーム編成による。
 - (2) 1チームは9名以内（監督1名、補員2名含む）。
 - (3) チーム編成定員数8名のチーム数18チームを超えた場合は抽選となる場合がある。抽選となった場合、落選者のみに通知する。当選者には通知しない。
 - (4) 最小催行人数に満たない場合は中止とする場合がある。
- 5 競技規則 (公財)日本ソフトテニス連盟ソフトテニスハンドブックにより7ゲームマッチ
- 6 競技方法
 - (1) 各ブロックリーグ戦により行う。
 - (2) 審判は、相互審判とする。
- 7 大会規定 参加者は県内在住の昭和43年4月1日以前に生まれた人で、大会参加に支障のない人とする。
- 8 表彰 ブロックごとに優勝・準優勝のチームに賞状を贈る。
- 9 その他
 - (1) 本大会は全国健康福祉祭の代表選考会を兼ねていない。
 - (2) 競技中の事故について、主催者は応急処置のみ行いその後は各自で対応すること。
 - (3) 大会当日は健康管理に留意し、異常を感じた場合は速やかに棄権すること。
 - (4) 態度決定は大会当日午前6時に行い、財団ホームページ・X・LINEで周知する。電話での確認は午前6時以降に群馬県スポーツ協会(027-234-5555)へ問い合わせること。
 - (5) 個人情報事業運営に必要な範囲でのみ使用し、法令に基づく場合を除き、許可なく第三者（委託先・報道機関を除く）へ開示しない。
 - (6) 本大会の様子を撮影し、写真及び動画は主催者が発行する冊子、関係団体のホームページ・X・新聞社等への情報提供に使用し、活動記録として保管する。

ソフトボール 競技実施要項

- 1 期日 令和8年10月29日(木) 【予備日11月11日(水)】
 - (1) 開始式 行わない。
チームは試合開始30分前又は、前試合の4回終了までに当該球場に集合し、大会本部にて受付を済ませる。
 - (2) 競技開始 9:00
 - (3) 表彰式 15:45～(予定)競技終了後
- 2 会場 前橋市登利平桃ノ木川グラウンド
- 3 主管 (一社)群馬県ソフトボール協会
- 4 チーム編成
 - (1) 各福祉事務所の参加チーム数に上限はない。ただし、チーム定員(12チーム)を超えた場合は抽選となる場合がある。
 - (2) 抽選となった場合、落選者のみ通知する。当選者には通知しない。
 - (3) 最少催行チーム数は3チームとし、人数に満たない場合は中止とする場合がある。
- 5 競技規則 (公財)日本ソフトボール協会オフィシャル・ルール(2025)に準拠する。
- 6 競技方法
 - (1) 試合は、ブロック制・リーグ戦並びに、変則リーグ戦により行う。
 - (2) 投球法は、ファーストピッチとする。
 - (3) 投球距離は13.11mとする。
 - (4) 試合は7イニング制で、90分を経過した場合新しいイニングに入らないものとする。
 - (5) 得点差コールドは、3回15点、4回10点、5回以降7点とする。
 - (6) 審判員は、群馬県ソフトボール協会所属審判員とする。
- 7 大会規定 参加者は県内在住の昭和43年4月1日以前に生まれた人で、大会参加に支障のない人とする。
- 8 リーグ戦の順位決定法
 - (1) 勝点制とする。①1勝/2点 ②引分/1点 ③負/0点
 - (2) 勝点が高数の場合は、下記により決する。
 - ① 失点率の低いチームを上位とする。
 - ② 失点率が高数の場合は、得点率の高いチームを上位とする。
 - ③ 失点率=得点率の場合は、対戦チーム同士の成績で決する。
 - ④ 失点率=得点率=対戦成績の場合は、両チームの各9名により抽選で決する。
 - (3) 失点率とは失点÷守備イニング数、得点率とは得点÷攻撃イニング数である。
- 9 表彰 ブロックごとに優勝・準優勝のチームに賞状を贈る。
- 10 その他
 - (1) 本大会は全国健康福祉祭の代表選考会を兼ねていない。
 - (2) プレー中の事故等については、主催者は応急処置のみ行う、その後の処置については各自で行うものとする。
 - (3) 大会当日は健康管理に留意し、異常を感じた場合は速やかに棄権すること。
 - (4) チームの代表選手はユニフォームを着用のこと。
 - (5) ユニフォームには、背番号・胸番号を付けること。
 - (6) 態度決定は大会当日午前6時に行い、財団ホームページ・X・LINEで周知する。電話での確認は午前6時以降に群馬県スポーツ協会(027-234-5555)へ問い合わせること。
 - (7) 個人情報は事業運営に必要な範囲でのみ使用し、法令に基づく場合を除き、許可なく第三者(委託先・報道機関を除く)へ開示しない。
 - (8) 本大会の様子を撮影し、写真及び動画は主催者が発行する冊子、関係団体のホームページ・X・新聞社等への情報提供に使用し、活動記録として保管する。

剣道 競技実施要項

- 1 期日 令和8年10月29日（木） 【予備日： なし 】
 - (1) 受付 9:00
 - (2) 開始式
 - (3) 競技開始 受付終了後に開始
 - (4) 競技終了 13:30（予定）
 - (5) 表彰式 競技終了後
- 2 会場 ALSOKぐんま総合スポーツセンター ALSOKぐんま武道館 第2道場
- 3 主管 群馬県剣道連盟
- 4 チーム編成
 - (1) 個人とする。各福祉事務所の参加人数に上限はない。
 - (2) 必ず居住する福祉事務所に申し込みをする。ただし、個人定員数60名を超えた場合は抽選となる場合がある。抽選となった場合、落選者のみ通知する。当選者には通知しない。
 - (3) 最少催行人数は個人10名とし、人数に満たない場合は中止とする場合がある。
- 5 競技規則 全日本剣道連盟剣道試合審判規則・同細則による。
※ 面マスクまたはマウスシールドのない選手は試合に出場できない。
- 6 競技方法
 - (1) 試合は、個人戦としブロック制リーグ戦とする。
 - (2) 試合時間は4分、3本勝負。延長戦は2分区切りで、延長3回で1回5分の休憩を取り、勝敗の決するまで行う。ただし、リーグ戦の優勝・準優勝が決定後の試合で時間内に勝敗が決しない場合、延長戦は行わない。
 - (3) 審判員は、群馬県剣道連盟が委嘱する。
 - (4) 試合中、面マスクまたはマウスシールドのない選手は失格とする。
- 7 大会規定 参加者は県内在住の昭和42年4月1日以前に生まれた人で、大会参加に支障のない人とする。
- 8 表彰 ブロックごとに優勝・準優勝の選手に賞状を贈る。
- 9 その他
 - (1) 本大会は全国健康福祉祭の代表選考会を兼ねていない。
 - (2) プレー中の事故等については、主催者は応急処置のみ行う、その後の処置については各自で行うものとする。
 - (3) 大会当日は健康管理に留意し、異常を感じた場合は速やかに棄権すること。
 - (4) 態度決定は大会当日午前6時に行い、財団ホームページ・X・LINEで周知する。電話での確認は午前6時以降に群馬県スポーツ協会（027-234-5555）へ問い合わせること。
 - (5) 個人情報事業運営に必要な範囲でのみ使用し、法令に基づく場合を除き、許可なく第三者（委託先・報道機関を除く）へ開示しない。
 - (6) 本大会の様子を撮影し、写真及び動画は主催者が発行する冊子、関係団体のホームページ・X・新聞社等への情報提供に使用し、活動記録として保管する。
 - (7) 会場は土足禁止。
 - (8) 会場は飲食禁止のため、会議室等を利用すること。

弓道 競技実施要項

- 1 期日 令和8年10月29日(木) 【予備日: なし】
 - (1) 受付 9:00 ・競技上の注意(アナウンス)
 - (2) 競技開始 受付終了後に開始
 - (3) 表彰式 15:30(予定) 競技終了後
- 2 会場 ALSOKぐんま総合スポーツセンター ぐんま武道館 弓道場
- 3 主管 群馬県弓道連盟
- 4 チーム編成
 - (1) 個人とする。各福祉事務所の参加人数に上限はない。ただし、参加定員150名を超えた場合は抽選となる場合がある。
 - (2) 抽選となった場合、落選者のみ通知する。当選者には通知しない。
- 5 競技規則 (公財)全日本弓道連盟競技規則による他、競技委員長の指示による。
- 6 競技方法
 - (1) 試合は、個人戦とし、近的・的中制、10射(一手、四ツ矢2回)とする。
 - (2) 競技は、男女別の2種とする。
 - (3) 審判員は、群馬県弓道連盟審判員とする。
- 7 大会規定 参加者は県内在住の昭和43年4月1日以前に生まれた人で、大会参加に支障のない人とする。
- 8 表彰 各部門共優勝・準優勝の選手に賞状を贈る。
- 9 その他
 - (1) 本大会は全国健康福祉祭の代表選考会を兼ねていない。
 - (2) 競技中の事故について、主催者は応急処置のみ行いその後は各自で対応すること。
 - (3) 大会当日は健康管理に留意し、異常を感じた場合は速やかに棄権すること。
 - (4) 個人情報事業運営に必要な範囲でのみ使用し、法令に基づく場合を除き、許可なく第三者(委託先・報道機関を除く)へ開示しない。
 - (5) 本大会の様子を撮影し、写真及び動画は主催者が発行する冊子、関係団体のホームページ・X・新聞社等への情報提供に使用し、活動記録として保管する。

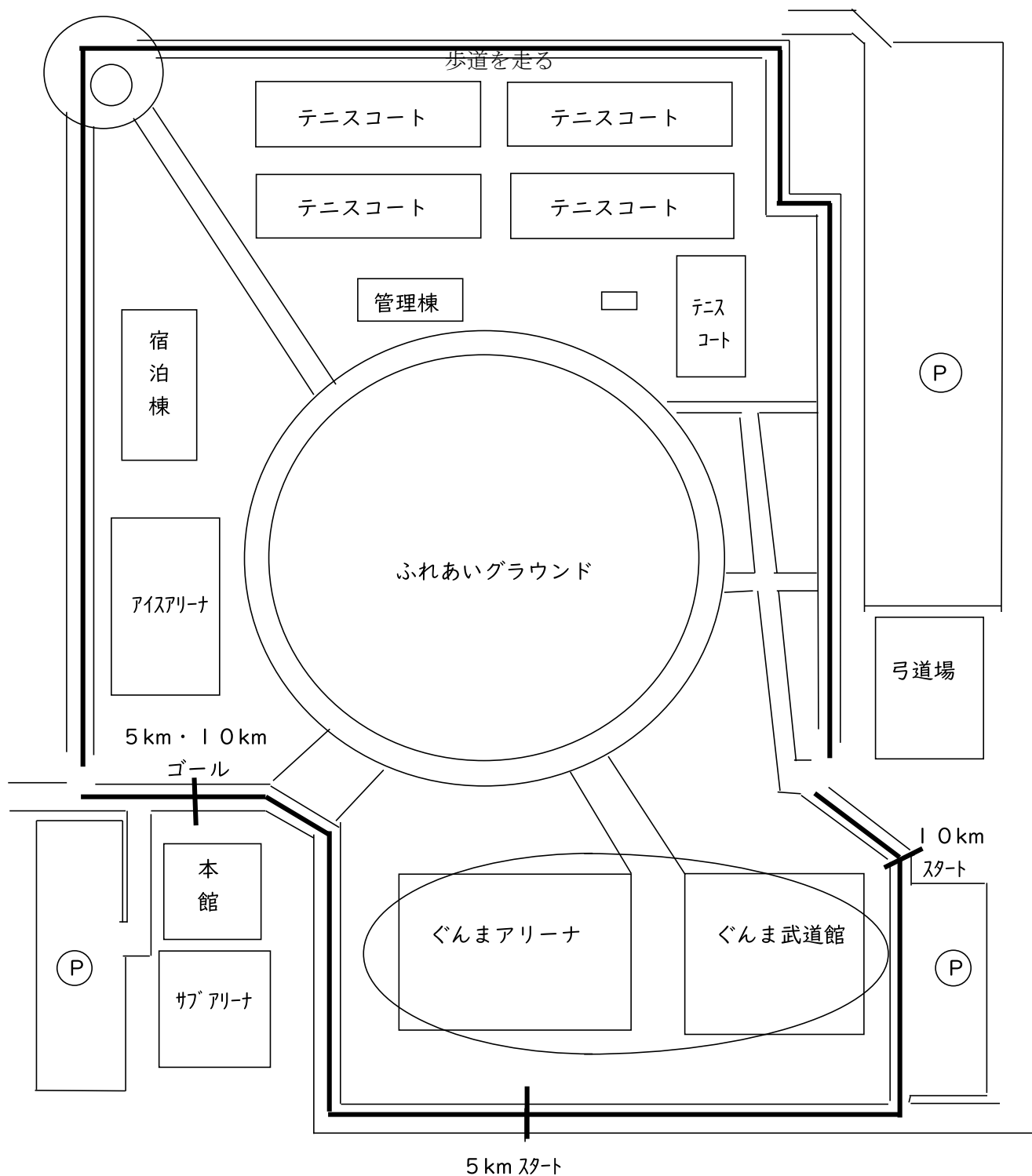
グラウンド・ゴルフ競技実施要項

- 1 期日 令和8年10月29日（木） 【予備日 なし】
 - (1) 受付 9:00 ・競技上の注意（アナウンス）
 - (2) 競技開始 受付終了後に開始
 - (3) 競技終了 13:30（予定）表彰式は行わず、賞状授与とする。
- 2 会場 A L S O K ぐんま総合スポーツセンター ふれあいグラウンド
- 3 主管 群馬県グラウンド・ゴルフ協会
- 4 チーム編成
 - (1) 各福祉事務所の参加チーム数に上限はない。ただし、チーム数定員（64チーム）を超えた場合は抽選となる場合がある。
 - (2) 抽選となった場合、落選者のみ通知する。当選者には通知しない。
 - (3) 最少催行チーム数は20チームとし、人数に満たない場合は中止とする場合がある。
 - (4) 1チームは3名とし、補員を含む場合は5名を上限とする。
（参加申込書No.1の選手をリーダーとする。）*補員でオープン競技を実施する。
- 5 プレー規則 （公社）日本グラウンド・ゴルフ協会のルールを準用する。なお、一部ローカルルールを適用する。
- 6 プレー方法
 - (1) 1ホールにつき2組ないし3組が入る。2組の場合は、組合わせ表の上記のチームが先攻となり、次ホールは後攻となり交互に繰り返す。3組の場合は、ローテーションにより実施する。ホール数は、16ホールのストロークプレーとする。
 - (2) 順位は全コース終了後、全員の合計打数の少ないチームが勝者となる。打数が同じ場合は、最少合計打数の少ないプレーヤーがいるチームが勝者となる。なお、最少打数者も同じ場合は、チーム3人の合計年齢が多いチームを勝者とする。
 - (3) プレー途中のメンバー交代は、原則として認めないが、事故等特別な場合に限り認める。
 - (4) プレー中の判定は、同伴プレーヤーが公平に行う。打数は自己申告とし、同伴する他チームのプレーヤーがスコアを記録する。
- 7 大会規定 参加者は県内在住の昭和43年4月1日以前に生まれた人で、大会参加に支障のない人とする。
- 8 表彰 ブロックごとに優勝・準優勝のチームに賞状を贈る。
- 9 その他
 - (1) 本大会は全国健康福祉祭の代表選考会を兼ねていない。
 - (2) 競技中の事故について、主催者は応急処置のみ行いその後は各自で対応すること。
 - (3) 大会当日は健康管理に留意し、異常を感じた場合は速やかに棄権すること。
 - (4) 態度決定は大会当日午前6時に行い、財団ホームページ・X・LINEで周知する。電話での確認は午前6時以降に群馬県スポーツ協会（027-234-5555）へ問い合わせること。
 - (5) 個人情報事業運営に必要な範囲でのみ使用し、法令に基づく場合を除き、許可なく第三者（委託先・報道機関を除く）へ開示しない。
 - (6) 本大会の様子を撮影し、写真及び動画は主催者が発行する冊子、関係団体のホームページ・X・新聞社等への情報提供に使用し、活動記録として保管する。

マラソン 競技実施要項

- 1 期日 令和8年10月29日(木) 【予備日11月11日(水)】
 - (1) 受付 9:00 ・競技上の注意(アナウンス)
 - (2) 競技開始 受付終了後に開始
 - (3) 表彰式 12:00(予定)
- 2 会場 ALSOKぐんま総合スポーツセンター内 特設コース
- 3 主管 (一財)群馬陸上競技協会
- 4 チーム編成
 - (1) 個人とする。各福祉事務所の参加人数に上限はない。ただし、参加定員(50名)を超えた場合は抽選となる場合がある。
 - (2) 抽選となった場合は、落選者のみ通知する。当選者には通知しない。
 - (3) 最少催行人数は10名とし、人数に満たない場合は中止とする場合がある。
- 5 競技規則 (公財)日本陸上競技連盟競技規則に準ずる。
- 6 競技方法
 - (1) 実施する競技は、5km、10kmコースとする。なお、一人一種目とする。
 - (2) 競技は、男女別(50歳代、60歳代、70歳代、80歳代、90歳代の部とする。但し、80歳代、90歳代は5kmとする)。なお、年代別の年齢区分は、令和10年4月1日現在とし、49歳は50歳代に含むものとする。
 - (3) 完走することを目標とする。
 - (4) 審判員は、群馬陸上競技協会員とする。
- 7 大会規定
 - (1) 参加者は県内在住の昭和51年4月1日以前に生まれた人で、大会参加に支障のない人とする。
 - (2) コースについては、別添資料を参考のこと。
 - (3) ナンバーカードは、主催者側で用意する。
- 8 表彰 優勝・準優勝の選手に賞状を贈る。
- 9 その他
 - (1) 本大会は全国健康福祉祭の代表選考会を兼ねていない。
 - (2) 競技中の事故について、主催者は応急処置のみ行いその後は各自で対応すること。
 - (3) 大会当日は健康管理に留意し、異常を感じた場合は速やかに棄権すること。
 - (4) 態度決定は大会当日午前6時に行い、財団ホームページ・X・LINEで周知する。電話での確認は午前6時以降に群馬県スポーツ協会(027-234-5555)へ問い合わせること。
 - (5) 個人情報事業運営に必要な範囲でのみ使用し、法令に基づく場合を除き、許可なく第三者(委託先・報道機関を除く)へ開示しない。
 - (6) 本大会の様子を撮影し、写真及び動画は主催者が発行する冊子、関係団体のホームページ・X・新聞社等への情報提供に使用し、活動記録として保管する。

マラソンコース案内図



$$1,311\text{m}(1\text{周}) \times 3\text{周} + 1,067\text{m} = 5,000\text{m}$$

$$1,311\text{m}(1\text{周}) \times 7\text{周} + 823\text{m} = 10,000\text{m}$$

水泳 競技実施要項

- 1 期日 令和8年10月29日(木)【予備日： なし 】
 - (1) 受付 9:00 (ウォーミングアップ 9:00 ~ 9:40)
 - (2) 開会式 9:50
 - (3) 競技開始 10:00
- 2 会場 しんしん大渡温水プール(公認25m10レーン)
- 3 主管 (一社)群馬県水泳連盟
- 4 参加資格・出場制限
 - (1) 群馬県在住、昭和43年4月1日以前に生まれた人で、競技参加に支障のない人。
 - (2) 各福祉事務所の参加人数に上限はない。
 - (3) 申し込みは、各福祉事務所より個人単位で申し込む。
 - (4) 参加定員は100名までとし、それを超えた場合は抽選となる場合がある。
 - (5) 抽選となった場合、落選者のみ通知する。当選者には通知しない。
 - (6) 最少遂行人数は40名とし、満たない場合は中止とする場合がある。
 - (7) 申し込みは1人3種目までとする。
 - (8) 年齢区分は下記の通りとする。(令和10年4月1日現在の満年齢とする。)
ア 60歳～64歳 イ 65歳～69歳 ウ 70歳～74歳
エ 75歳～79歳 オ 80歳以上
- 5 競技種目(男女、各年齢区分とも下記の種目とする。)
 - (1) 自由形 25m・50m
 - (2) 背泳ぎ 25m・50m
 - (3) 平泳ぎ 25m・50m
 - (4) バタフライ 25m・50m
- 6 競技方法
 - (1) (公財)日本水泳連盟競泳競技規則で行う。
 - (2) 競技はすべてタイム決勝とする。
- 7 競技順序

No.	性別	種目	No.	性別	種目
1	女男	25m平泳ぎ	5	女男	50m平泳ぎ
2	女男	25m背泳ぎ	6	女男	50m背泳ぎ
3	女男	25mバタフライ	7	女男	50mバタフライ
4	女男	25m自由形	8	女男	50m自由形

- 8 表彰 賞状は、1位～2位までの入賞者に年齢別、種目別に授与する。
- 9 その他
 - (1) 本大会は全国健康福祉祭の代表選考会を兼ねていない。
 - (2) 競技中の事故について、主催者は応急処置のみ行いその後は各自で対応すること。
 - (3) 大会当日は健康管理に留意し、異常を感じた場合は速やかに棄権すること。
 - (4) 態度決定は大会当日午前6時に行い、財団ホームページ・X・LINEで周知する。
電話での確認は午前6時以降に群馬県スポーツ協会(027-234-5555)へ問い合わせること。
 - (5) 個人情報(個人情報は事業運営に必要な範囲でのみ使用し、法令に基づく場合を除き、許可なく第三者(委託先・報道機関を除く)へ開示しない。
 - (6) 本大会の様子を撮影し、写真及び動画は主催者が発行する冊子、関係団体のホームページ・X・新聞社等への情報提供に使用し、活動記録として保管する。

◇お願いと連絡事項

※ 以下、参加者とは選手、引率者、大会役員、競技役員、補助員を指します。

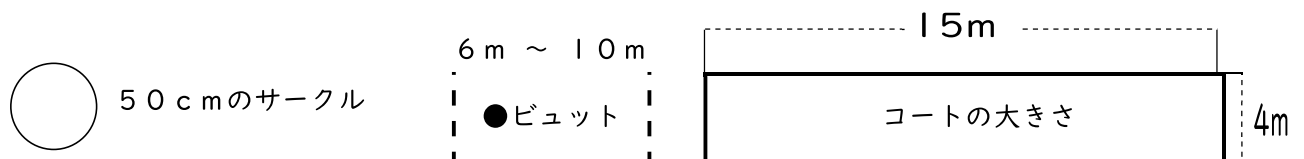
1. 競技中の事故については、主催者は応急処置のみ行い、その後の処置については各自で行うものとします。
2. 参加者は必ず当日の朝、検温をお願いいたします。
体温が37.5度以上の場合、大会への参加は出来ません。
大会当日の健康管理には十分留意し、異常を感じたときは速やかに自ら棄権を申し出て絶対に無理をなさらないようにしてください。
3. 下足用靴袋等の配布はありませんので各自でご用意ください。
4. 更衣室には、更衣時以外荷物を置かないようにしてください。
持参した荷物は、貴重品を含め各自で管理をお願いいたします。
5. 競技役員以外は、プールサイドでの上履き（サンダル含む）の着用は禁止です。
6. 競技出場時、アップ・ダウン時の持ち物は、必要最低限の手荷物で移動するようお願いします。
7. ゴミ袋の持参、ゴミの回収、持ち帰りの徹底をお願いします。
8. 忘れ物は、大会終了後全て廃棄処分となりますのでお気を付けください。
9. 選手は、形状と素材（繊維のみ）を守ればWA（WorldAquatics）の承認を受けていない水着を着用しての競技参加を可とします。

ソフトバレーボール競技実施要項

- 1 期日 令和8年10月29日(木) 【予備日： なし 】
 - (1) 受付 9:00 ・競技上の注意(代表者1名参加)
 - (2) 競技開始 受付終了後に開始
 - (3) 競技終了 13:00(予定)表彰式は実施せずコート表彰とし、賞状を授与する。
- 2 会場 A L S O K ぐんま総合スポーツセンター サブアリーナ
- 3 主管 群馬県ソフトバレーボール連盟
- 4 チーム編成
 - (1) 各福祉事務所の参加チーム数に上限はないが、当該居住地からのメンバーでチーム編成する。ただし、当該居住地でのメンバー編成ができない場合に限り、開催要綱のチーム編成による。1チーム9人以内(選手は男女各4人以内)と監督。
 - (2) 最少催行人数4名の内、男子2名・女子2名のチーム数2チームに満たない場合は中止とする場合がある。
- 5 競技規則 (公財)日本バレーボール協会競技規則に準ずる。
- 6 競技方法
 - (1) 試合は、ブロック別リーグ戦とする(1ブロック3～4チームとする)。
 - (2) 試合は全て3セットマッチとし、2セットを先取したチームがその試合の勝者となる。
 - (3) リーグ戦の順位決定は、(公財)日本バレーボール協会の競技要項に基づく順位決定方法により行う。(採点法:勝者2点、敗者1点、棄権または没収0点)。この方法で同点となった場合は、次の順序で順位を決定する。
 - ① セット率(総取得セット数を、総喪失セット数で除したもの)が高いほど高順位とする。
 - ② ポイント率(総得点数を総失点数で除したもの)が高いほど高順位とする。
 - ③ 相互の試合の勝ちチームを上位とする。
 - (4) 競技は男女混合(コート内は男女各2人)の4人と交代選手とする。
 - (5) 審判は、主審、記録は競技役員とし、副審・線審・点示員は相互審判とする。
 - (6) 胸または背番号(1～99まで使用可)を付けたユニフォームまたはビブス等を着用して試合に参加してください。
 - (7) キャプテンは、キャプテンマークを付けること。
- 7 大会規定 参加者は県内在住の昭和51年4月1日以前に生まれた人で、大会参加に支障のない人とする。
- 8 表彰 ブロックごとに優勝・準優勝のチームに賞状を贈る。
- 9 その他
 - (1) 本大会は全国健康福祉祭の代表選考会を兼ねていない。
 - (2) 競技中の事故について、主催者は応急処置のみ行いその後は各自で対応すること。
 - (3) 大会当日は健康管理に留意し、異常を感じた場合は速やかに棄権すること。
 - (4) 体育館シューズを用意すること。
 - (5) 態度決定は大会当日午前6時に行い、財団ホームページ・X・LINEで周知する。電話での確認は午前6時以降に群馬県スポーツ協会(027-234-5555)へ問い合わせること。
 - (6) 個人情報は事業運営に必要な範囲でのみ使用し、法令に基づく場合を除き、許可なく第三者(委託先・報道機関を除く)へ開示しない。
 - (7) 本大会の様子を撮影し、写真及び動画は主催者が発行する冊子、関係団体のホームページ・X・新聞社等への情報提供に使用し、活動記録として保管する。
 - (8) 会場は土足禁止・飲食禁止なので、飲食は2階の観覧席等を利用すること。

ペタンク競技実施要項

- 1 期日 令和8年10月29日(木) 【予備日: なし】
 - (1) 受付開始 9:00 ・競技上の注意(アナウンス)
 - (2) 開始式
 - (3) 競技開始 受付終了後に開始
 - (4) 表彰式 12:30 (予定)
- 2 会場 A L S O K ぐんま総合スポーツセンター ふれあいグラウンド
- 3 主管 群馬県ペタンク協会
- 4 チーム編成
 - (1) 各福祉事務所の参加チーム数に上限はない。ただし、参加チーム定員(18チーム)を超えた場合は抽選となる場合がある。
 - (2) 抽選となった場合、落選者のみ通知する。当選者には通知しない。
 - (3) 最少催行チーム数は6チームとし、人数に満たない場合は中止とする場合がある。
 - (4) 1チームは3名とする。監督1人(監督は選手を兼任できるが、その際は選手としても登録すること)、選手3人合計4人以内(登録選手4人以内、うち女子が1名以上とし、試合は常時女子が1名以上選手として出場しなければならない)。
- 5 競技規則 (公社)日本ペタンク・ブル連盟競技規則に準ずる。
- 6 競技方法
 - (1) 試合は、ブロック別リーグ戦とする。
 - (2) コートの大きさは、4m×15mとする。
 - (3) じゃんけんで先攻後攻を決め、先攻チームが直径50cmのサークルを地面に置き、そのサークルの中からビュットを6m～10mの距離に投げる。



- (4) 先攻チームは、同じそのサークルの中から最初のボールを投げる。
 - (5) 次に後攻チームがボールを投げる。
 - (6) コートラインを完全に超えたボール及びビュットは、無効とする。
【以降は、次の指示にしたがってください】
 - (1) 投球を交替するとき
 - ① 投球したチームのボールがベストボールよりもビュットに近づいたとき。
 - ② 投球したチームのボールがなくなったとき。
 - (2) 投球を続行するとき
 - ① 投球したチームのボールがベストボールよりもビュットに近づかないとき。
 - ② 相手チームがボールを使い終わっているとき。
 - (3) 1メニューが終わったら、2メニューは、1メニューで得点したチームがビュットを投げ先にボールを投げる。以上7点先取するまでセットを繰り返す。ただし、15分を超えた場合は、次のメニューに入らない。
- 7 大会規定
 - (1) 参加者は県内在住の昭和43年4月1日以前に生まれた人で、大会参加に支障のない人とする。
 - (2) マイボール(公認球)使用を原則とする(マイボールを所有しないチームは、主催者が用意する公認球の使用を可とする)。マイボールを使用する際は、受付でボールの確認を行う。
 - 8 表彰 ブロックごとに優勝・準優勝のチームに賞状を贈る。

9 その他

- (1) 本大会は全国健康福祉祭の代表選考会を兼ねていない。
- (2) 競技中の事故について、主催者は応急処置のみ行いその後は各自で対応すること。
- (3) 大会当日は健康管理に留意し、異常を感じた場合は速やかに棄権すること。
- (4) 態度決定は大会当日午前 6 時に行い、財団ホームページ・X・LINE で周知する。
電話での確認は午前 6 時以降に群馬県スポーツ協会（027-234-5555）へ問い合わせること。
- (5) 個人情報は事業運営に必要な範囲でのみ使用し、法令に基づく場合を除き、許可なく第三者（委託先・報道機関を除く）へ開示しない。
- (6) 本大会の様子を撮影し、写真及び動画は主催者が発行する冊子、関係団体のホームページ・X・新聞社等への情報提供に使用し、活動記録として保管する。

なぎなた競技実施要項

- 1 期日 令和8年10月29日（木） 【予備日： なし 】
 - (1) 受付開始 9:00 ・競技上の注意（アナウンス）
 - (2) 競技開始 受付終了後に開始
 - (3) 競技終了 12:00（予定） 表彰式は実施せず、賞状授与とする。
- 2 会場 A L S O K ぐんま総合スポーツセンター A L S O K ぐんま武道館 第3道場
- 3 主管 群馬県なぎなた連盟
- 4 チーム編成
 - (1) 各福祉事務所の参加人数に上限はない。
 - (2) 団体戦は、3人1チームとする。また、演技競技（2名）と個人戦とする。
 - (3) チーム編成定員人数3名のチーム数5チームを超えた場合は抽選となる場合がある。
 - (4) 抽選となった場合、落選者のみ通知する。当選者には通知しない。
 - (5) 最少催行人数は3名のチーム数3チームに満たない場合は中止とする場合がある。
- 5 競技規則 (財)全日本なぎなた連盟競技規定及び審判規定を準用する。
- 6 競技方法
 - (1) チーム対抗（3人）の試合競技及び演技競技と個人戦を行う。
 - (2) チーム編成ができない場合でも、演技競技のみの参加を認める。
 - (3) 試合時間は2分とし、試合が決しない場合は、引き分けとする。
 - (4) 勝者同数及び同本数の場合は、代表者戦による1本勝負（延長1分、1回で判定）を行う。なお、個人戦は、試合時間2分延長1分で判定する。
 - (5) 演技競技は、指定された、しかけ・応じ3本（1本目、3本目、4本目）を旗形式で行う。
- 7 大会規定
 - (1) 参加者は県内在住の昭和51年4月1日以前に生まれた人で、大会参加に支障のない人とする。段位制限なしとする。
 - (2) なぎなたは計量しないものとする。ただし各自で安全面に注意する。
 - (3) 試合競技の選手は、紺または黒の布地に白で所属名を横書きに中央に姓の入った垂ゼッケンをつける。
 - (4) 演技競技の選手は、稽古着左胸に名札縦13cm横8cmの白布ゼッケンを縫いつけ、上部に所属名（横書き）を、中央には姓（縦書き）を記入する。
- 8 表彰 優勝・準優勝のチームに賞状を贈る。
- 9 その他
 - (1) 本大会は全国健康福祉祭の代表選考会を兼ねていない。
 - (2) 競技中の事故について、主催者は応急処置のみ行いその後は各自で対応すること。
 - (3) 大会当日は健康管理に留意し、異常を感じた場合は速やかに棄権すること。
 - (4) 態度決定は大会当日午前6時に行い、財団ホームページ・X・LINEで周知する。電話での確認は午前6時以降に群馬県スポーツ協会（027-234-5555）へ問い合わせること。
 - (5) 個人情報事業運営に必要な範囲でのみ使用し、法令に基づく場合を除き、許可なく第三者（委託先・報道機関を除く）へ開示しない。
 - (6) 本大会の様子を撮影し、写真及び動画は主催者が発行する冊子、関係団体のホームページ・X・新聞社等への情報提供に使用し、活動記録として保管する。
 - (7) 会場は土足禁止。
 - (8) 会場は飲食禁止なので、会議室等を利用すること。

太極拳競技実施要項

- 1 期日 令和8年10月29日(木) 【予備日: なし】
 - (1) 受付 9:00
 - (2) 開会式 ・競技上の注意(アナウンス)
 - (3) 競技開始 受付終了後に開始
 - (4) 競技終了 12:30(予定) 競技終了後表彰式・閉会式を行う予定。
- 2 会場 ALSOKぐんま総合スポーツセンター ALSOKぐんま武道館 大道場
- 3 主管 群馬県武術太極拳連盟
- 4 チーム編成
 - (1) 各福祉事務所の参加チーム数に上限はない。ただし、チーム編成定員人数(6~7名)のチーム数15チームを超えた場合は抽選となる場合がある。
 - (2) 抽選となった場合、落選者のみ通知する。当選者には通知しない。
 - (3) 最少催行人数(6~7名)のチーム数が5チームに満たない場合中止とする場合がある。
 - (4) 選手6~7人(男女の別は問わない)とする。
- 5 競技規則 全日本武術太極拳選手権大会競技ルールを準用する。
- 6 競技方法
 - (1) 競技種目は24式太極拳とし、徒手による集団演武で、チーム対抗の競技を行う。
 - (2) チーム編成がやむを得ない事由により選手が5人以下になった場合は、参考演武として採点の対象から外し、演武を認めることがある。
 - (3) 演武には、24式太極拳用音楽CD又は参加チームが準備した音楽CDを使用する。
 - (4) 1チームの演武時間は、4分以内(動作の開始から終了までの時間とし、入退場の時間、音楽の前奏は除く)とする。時間超過は、規定により減点とする。
 - (5) 演武の内容と隊列の編成は、24式太極拳を基にして各チームの創意に任せる。※上記の制限時間内で24式太極拳の順序通りに行ってもよく、また、一定の隊列の図案を構成するように動作の数、順序を入れ替えることもできる。
- 7 大会規定
 - (1) 参加者は県内在住の昭和43年4月1日以前に生まれた人で、大会参加に支障のない人とする。
 - (2) 競技者は、指定したコート内で演武を行う。なお、演武中に競技者がこのコートの外に出た場合については、減点の対象としない。
 - (3) 競技者は、原則としてチームごとに統一したユニフォームを着用して演武を行う。
 - (4) 演武順序は、主催者で決定する。
- 8 表彰 ブロックごとに優勝・準優勝のチームに賞状を贈る。
- 9 その他
 - (1) 本大会は全国健康福祉祭の代表選考会を兼ねていない。
 - (2) 競技中の事故について、主催者は応急処置のみ行いその後は各自で対応すること。
 - (3) 大会当日は健康管理に留意し、異常を感じた場合は速やかに棄権すること。
 - (4) 態度決定は大会当日午前6時に行い、財団ホームページ・X・LINEで周知する。電話での確認は午前6時以降に群馬県スポーツ協会(027-234-5555)へ問い合わせること。
 - (5) 個人情報(個人情報は事業運営に必要な範囲でのみ使用し、法令に基づく場合を除き、許可なく第三者(委託先・報道機関を除く)へ開示しない。
 - (6) 本大会の様子を撮影し、写真及び動画は主催者が発行する冊子、関係団体のホームページ・X・新聞社等への情報提供に使用し、活動記録として保管する。
 - (7) 会場は土足禁止・飲食禁止なので、飲食は会議室等を利用すること。

囲碁競技実施要項

- 1 期日 令和8年10月29日(木) 【予備日: なし】
 - (1) 受付 9:00 ・競技上の注意(アナウンス)
 - (2) 競技開始 受付終了後に開始
 - (3) 表彰式 12:30(予定)
- 2 会場 A L S O K ぐんま総合スポーツセンター 本館3階第2研修室
- 3 主管 日本棋院群馬県支部連合会
- 4 参加人員
 - (1) 各福祉事務所の参加人数に上限はない。ただし、参加定員(20名)を超えた場合は抽選となる場合がある。
 - (2) 抽選となった場合、落選者のみ通知する。当選者には通知しない。
 - (3) 最少催行人数は9名とし、人数に満たない場合は中止とする場合がある。
- 5 競技規則 日本囲碁規約による。
- 6 競技方法
 - (1) 個人戦とし、スイス方式による変則リーグ3～4回戦とする。
 - (2) 対局はハンディ戦で行う。
 - (3) 競技時間は1局おおむね70分とし、対戦が長びく場合は対局時計を用いる。
- 7 大会規定
 - (1) 参加者は県内在住の昭和43年4月1日以前に生まれた人で、大会参加に支障のない人とする。
 - (2) 審判員は、日本棋院群馬県支部連合会に委嘱する。
- 8 表彰 優勝・準優勝の選手に賞状を贈る。
- 9 その他
 - (1) 本大会は全国健康福祉祭の代表選考会を兼ねていない。
 - (2) 縦局中の事故について、主催者は応急処置のみ行いその後は各自で対応すること。
 - (3) 大会当日は健康管理に留意し、異常を感じた場合は速やかに棄権すること。
 - (4) 段級位(自己申告)を申込書に必ず記入すること。なお、段級位は実力の段級位であり、日本棋院免状の段級位でない。
 - (5) 態度決定は大会当日午前6時に行い、財団ホームページ・X・LINEで周知する。電話での確認は午前6時以降に群馬県スポーツ協会(027-234-5555)へ問い合わせること。
 - (5) 個人情報(※)は事業運営に必要な範囲でのみ使用し、法令に基づく場合を除き、許可なく第三者(委託先・報道機関を除く)へ開示しない。
 - (6) 本大会の様子を撮影し、写真及び動画は主催者が発行する冊子、関係団体のホームページ・X・新聞社等への情報提供に使用し、活動記録として保管する。

将棋競技実施要項

- 1 期日 令和8年10月29日（木） 【予備日： なし 】
 - (1) 受付 9:00 ・競技上の注意（アナウンス）
 - (2) 競技開始 受付終了後に開始
 - (3) 表彰式 12:30（予定）
- 2 会場 A L S O K ぐんま総合スポーツセンター 本館3階第1研修室
- 3 主管 日本将棋連盟群馬県支部連合会
- 4 参加人員
 - (1) 各福祉事務所の参加人数に上限はない。ただし、参加定員（40名）を超えた場合は抽選となる場合がある。
 - (2) 抽選の場合、落選者のみ通知する。当選者には通知しない。
 - (3) 最少催行人数は20名とし、人数に満たない場合は中止とする場合がある。
- 5 競技規則 （公社）日本将棋連盟対局規定と本大会対局規定を併用する。
- 6 競技方法
 - (1) 個人戦とする。
 - (2) 段位・級位・棋力を基にブロック制とする。（4人1組のブロック）
 - (3) 対局の組合せは、主催者で行う。
 - (4) 大会は総当たりリーグ戦3回戦制とする。
 - (5) 対局は持ち時間、各25分で切れ負け制とする。なお、審判員は対局時計の押し忘れを注意することができる。
- 7 大会規定
 - (1) 参加者は県内在住の昭和43年4月1日以前に生まれた人で、大会参加に支障のない人とする。
 - (2) 審判員は、日本将棋連盟群馬県支部連合会会員とする。
 - (3) 段位・級位を申込書に必ず記入する。
- 8 表彰 ブロックごとに優勝・準優勝の選手に賞状を贈る。
- 9 その他
 - (1) 本大会は全国健康福祉祭の代表選考会を兼ねていない。
 - (2) 対局中の事故について、主催者は応急処置のみ行いその後は各自で対応すること。
 - (3) 大会当日は健康管理に留意し、異常を感じた場合は速やかに棄権すること。
 - (4) 態度決定は大会当日午前6時に行い、財団ホームページ・X・LINEで周知する。電話での確認は午前6時以降に群馬県スポーツ協会（027-234-5555）へ問い合わせること。
 - (5) 個人情報事業運営に必要な範囲でのみ使用し、法令に基づく場合を除き、許可なく第三者（委託先・報道機関を除く）へ開示しない。
 - (6) 本大会の様子を撮影し、写真及び動画は主催者が発行する冊子、関係団体のホームページ・X・新聞社等への情報提供に使用し、活動記録として保管する。

健康マージャン競技実施要項

- 1 期日 令和8年10月29日(木) 【予備日: なし】
 - (1) 受付 9:00 ・競技上の注意(アナウンス)
 - (2) 競技開始 第一部 受付終了後に開始
第二部
第三部
 - (3) 表彰式 13:00(予定)
- 2 会場 ALSOKぐんま総合スポーツセンター サブアリーナ フェンシング場
- 3 主管 群馬県麻雀業組合連合会
- 4 参加人員
 - (1) 各福祉事務所の参加人数に上限はない。ただし、参加定員(80名)を超えた場合は抽選とする。
 - (2) 抽選となった場合、落選者のみ通知する。当選者には通知しない。
- 5 競技方法
 - (1) 個人戦とする。
 - (2) 競技規定については、別紙参照
- 6 大会規定 参加者は県内在住の昭和43年4月1日以前に生まれた人で、大会参加に支障のない人とする。
- 7 表彰 各グループごとに第一部・第二部・第三部の合計の成績により優勝者・準優勝者に賞状を贈る。
- 8 その他
 - (1) 本大会は全国健康福祉祭の代表選考会を兼ねていない。
 - (2) 対局中の事故について、主催者は応急処置のみ行いその後は各自で対応すること。
 - (3) 大会当日は健康管理に留意し、異常を感じた場合は速やかに棄権すること。
 - (4) 態度決定は大会当日午前6時に行い、財団ホームページ・X・LINEで周知する。電話での確認は午前6時以降に群馬県スポーツ協会(027-234-5555)へ問い合わせること。
 - (5) 個人情報は事業運営に必要な範囲でのみ使用し、法令に基づく場合を除き、許可なく第三者(委託先・報道機関を除く)へ開示しない。
 - (6) 本大会の様子を撮影し、写真及び動画は主催者が発行する冊子、関係団体のホームページ・X・新聞社等への情報提供に使用し、活動記録として保管する。
 - (7) 会場は土足禁止のため、上履きを用意するとともに下履きを入れる袋を用意すること。
 - (8) 会場は飲食禁止なので、2階の観覧席等を利用すること。

健康マージャン群馬県大会競技規定

1. 競技は、東南まわしの半荘戦で行い、常に1翻しぱりとする。
 2. 持ち点3000点とし、高得点順に順位を付け競技を行う。
 3. サイコロは1度振りとし、親の配牌完了により開局する。
 4. 食いタンあり、後付けあり。（アガッタ時点で1翻有れば良い。）
 5. 空ポン、空チーの場合、罰符1000点を場に供託しゲーム続行とする。
 6. ワンパイ（王牌）は常に14枚残しとする。
 7. 「ドラ」は、表示ドラ、裏ドラ、カンドラ、カン裏まで採用する。
（カンが成立すると同時に、カンドラ、カン裏も有効となる。）
 8. チートイツについて、子1600点・親2400点から計算する。
 9. リーチ後の「一発役」を採用する。
 10. リーチ後の暗カンについては、牌姿が変わらない限り、カンしても良い。
「牌姿が変わる」とは、待ち形・手役・順子・雀頭が変わる事を指す。
 11. リーチ後にアガリ牌を見逃した場合は、その後のロンアガリは出来ないが、ツモアガリは認められる。（フリテン扱いとなる。）
 12. フリテンリーチを認める。（フリテンを宣言する事は不要。）
 13. ノーテンリーチは、流局時点でチョンボ扱いとなる。
 14. 形式テンパイを認める。（アガリの形が出来ていれば良い。アガリとなる牌が全て河に切られていた場合でも、テンパイと認められる。）
 15. アガリ者は、常に一人。（複数人の同時アガリの場合は頭ハネとなる。）
 16. ノーテン罰符は、場に3000点。連チャンは、1本場につき300点。
 17. 親がノーテンの場合は全て親流れとする。オーラスの場合はゲーム終了。
 18. 役満のパオ（責任払い）は、その役満が確定する牌をポンまたはカンさせた者に適用する。
ツモアガリの場合は全点数を、振り込みの場合は放縦者と折半して支払う。
 19. 役満の特例を認めない。
ア 暗カンに対する国士無双のアガリを認めない。
イ 国士無双13面待ちの場合、1枚でもアガリ牌を捨てている時は、ロンアガリは出来ない。
（フリテンであるため）
 20. チョンボが生じた場合、他の3人に3000点ずつ支払う。その局に発生したリーチ棒はリーチ者に返す。チョンボ複数の場合、全て罰を受ける。
 21. アガリ放棄となる場合は、発声を伴う全てのプレーが出来ず、ノーテン扱い。
（多牌・少牌のとき、ツモる場所を間違えたとき。間違えてロンやツモと発声し倒牌前に取り消したとき。誤ポン・誤チーしたとき。）
- ★ その他の細部規定は全国競技ルールを優先することとし、競技中の疑義については、近くの役員を呼んで判断してもらうこととしてください。